

科目名：	<b>統計学入門</b>		科目コード	AA74
科目主査：	依田 朗裕	担当講師：	大沼 宏和、堀内 勝夫、依田 朗裕	
			単位	2
			配当年次	1
授業の目的と概要		グループワーク：	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	
		個人ワーク：	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
世の中にはたくさんのデータがあふれており、それらを分析するために、専門性の高い領域であるにもかかわらず統計学の素養がますます強く求められるようになってきました。統計学の専門家でなくても、目の前にあるデータを適切に分析して、そこから意味のある情報をとり出す能力は特に企業で高く評価されるようになってきています。本科目では、統計学の基本レベルとして、仕事に役立てるための最低限の知識を把握することを目的とします。				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：		
履修の前提となる知識 その他特記事項	四則演算（ $+$ $-$ $\times$ $\div$ ）と平方根（ $\sqrt{\quad}$ ）の知識			
テキスト	『文系でも仕事に使える統計学はじめの一步』本丸 諒, かんき出版, 最新版			
この科目の到達目標	①記述統計学の基本事項・専門用語の大まかな意味を理解することができる。 ②推測統計学における「推定」や「仮説検定」の大枠を理解することができる。			
成績評価の方法	1日目終了後の課題及び最終試験の得点に、講義中の取り組み姿勢（チャットの発言や質問の積極性）を加味して評価します。 ※スクーリング全日の出席、課題、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。			
事後学習	本スクーリングでの学びを今後活かすための学習目標として「統計検定3級」の学習を推奨します。統計検定3級は統計学の考え方の基礎を理解し、計算方法を習得しているかどうかを判定する試験です。本スクーリングでは、データをグラフ化・数値化して記述する「記述統計」の手法、および、手元にあるデータ(サンプル)から未知の大きな集団(母集団)を推測するという「推測統計」の手法の基本を解説しますが、これらの内容と、統計検定3級の学習内容の多くがかぶっているためです。統計検定3級学習後に、テキストを読み返すと統計学に対する理解が格段に進むことでしょう。			
事後学習の参考文献	『データ分析の先生！文系の私に超わかりやすく統計学を教えてください！』高橋 信, かんき出版, 2020年 『文系のための統計学の教室』涌井 良幸/涌井 貞美 SBクリエイティブ, 2020年 統計検定3級公式テキスト『日本統計協会公式認定 統計検定3級対応 データの分析』日本統計学会, 東京図書, 2020年 『統計検定3級・4級公式問題集 CBT対応版』日本統計学会, 実務教育出版, 2023年			
スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> 電卓 <input checked="" type="checkbox"/> カメラ・マイクは必須となります。				